

社会と手を取り合って、よりよく生きられる未来を

成長戦略本部の発足



本学は2024年4月1日に、研究力強化のために財政基盤を確立させ、自律的な大学組織への構造改革を進める「成長戦略本部」を新設しました。同本部は、これまでの、産官学連携本部、オープンイノベーション機構、渉外部基金室、医学領域産学連携推進機構などを統合した新たな組織です。今後とも、研究成果の事業化やスタートアップ支援などを通じて新たな価値を創出するとともに、本学と社会とのコミュニケーションを深め、寄付などの資金の獲得活動を強化します。これらの資金を大学に還元し、さらに自由で自律した研究活動の展開へとつなげ、大学の持続的成長を実現していきます。

京大グループ会社との協働によるワンストップ型情報プラットフォームの構築

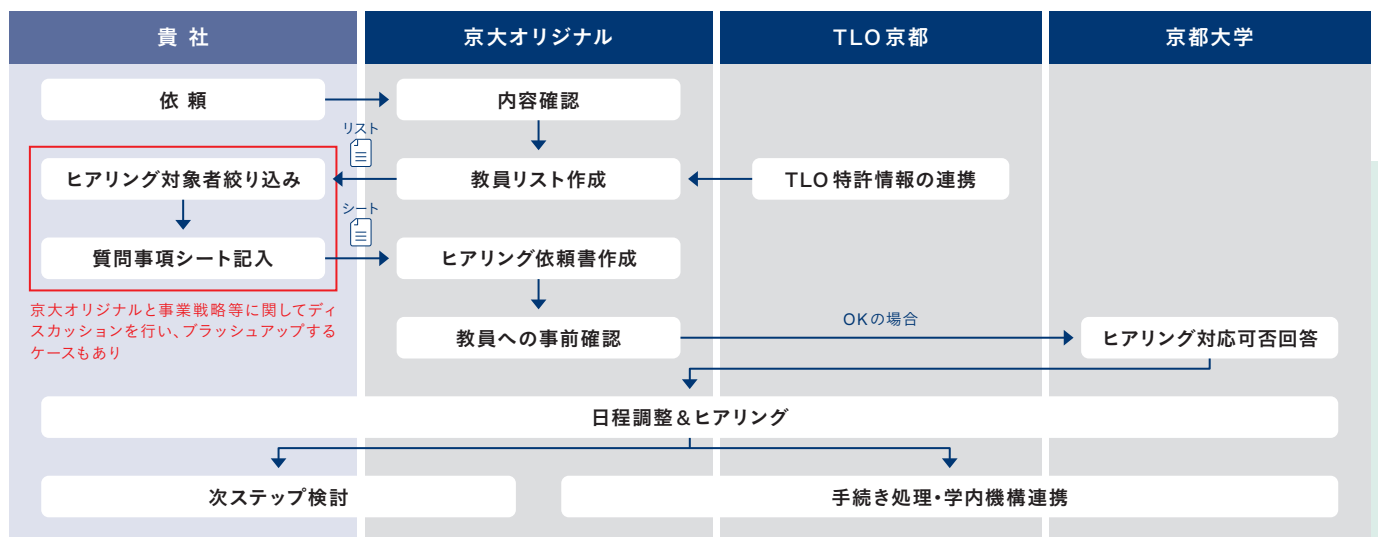


「大学が保有する特許を利用した製品を開発したい」「有望な京大発ベンチャー企業と事業を展開したい」「大規模な共同研究プロジェクトを実施したい」など、企業からの様々なニーズに迅速に対応するため、京都大学では2021年度に産学連携情報プラットフォーム「Philo (フィロ)」を構築しました。同プラットフォームは教員および研究者はもとより、知的財産管理を統括するチームや、シード&スタートアップベンチャーへの投資チームとも連携しており、最新技術のタネにアクセスすることができます。主管は成長戦略本部、京大グループ会社である京大オリジナル株式会社、株式会社TLO京都・京都大学イノベーションキャピタル株式会社、iPSアカデミアジャパン株式会社の連携のもとで運営しています。発表以来、定期的に問い合わせがあり、実際に案件化された事例も複数あります。

産学連携情報プラットフォーム「Philo」 philo.saci.kyoto-u.ac.jp/



協業に向けた対応とお問い合わせには、京都大学の100%子会社である京大オリジナル株式会社がワンストップの窓口となって、京都大学内のさまざまな教員・研究者と連携し、プロジェクトの組成はもちろん、中長期的なパートナーとして並走します。



三菱商事株式会社から本学への寄附による新たな起業支援プログラムを開始



本学の研究成果を活用したスタートアップの創出を強化するため、このたび三菱商事株式会社からのご寄附により、起業を目指す本学の研究プロジェクトに資金援助を行う起業支援プログラム「京都大学・三菱商事 Startup Catapult」を開始することとしました。

本学の研究領域としては複数のノーベル賞受賞者を有するライフサイエンス/ヘルスケアが高い評価を得ていますが、そのほかにも世界的な社会課題である脱炭素を実現するための研究領域であるエネルギーや素材、食料、情報通信、モビリティなどについても世界トップクラスの研究成果が生まれています。

「京都大学・三菱商事 Startup Catapult」では、京都大学が強みを発揮できるこれらの分野を中心に、幅広い領域においてスタートアップを創出することを目指しており、さまざまな社会課題の解決に寄与することを目的としています。

シンガポールにおいて「InnoVision from Kyoto University」を開催

産学連携分野における初の本格的な海外シンポジウムとなる「InnoVision from Kyoto University : Seeing the Future through Innovation」を、2024年1月19日に、京都大学イノベーションキャピタル株式会社との共催により、シンガポールのSands Expo & Convention Centerで開催しました。今回のシンポジウムは、本学の研究成果の実用化促進や本学関連スタートアップの成長加速を目的として、シンガポールだけでなくインドネシアやマレーシアなどASEAN諸国の投資家、事業会社を招待して開催しました。シンポジウムの大きな特徴は、本学関連スタートアップと現地投資家、事業会社とのマッチングに力を入れたことです。Well-Being、Carbon Neutrality、Deep-Techの3つのセッションに合計14のスタートアップが登壇しました。メイン会場とは別にミーティング用の部屋を4つ設け、スタートアップと現地企業との1 on 1ミーティングを実施しました。本学によるこのようなシンポジウム開催は現地でも強い興味を引き、想定していた150名を上回る約180名が来場し、スタートアップとの1 on 1ミーティングには約100件の申し込みがありました。懇親会では、最後までスタートアップと参加者とのデカッションが続きました。今後も、ASEAN諸国での活動を強化していく方針であり、継続して今回のようなシンポジウムを開催していきます。



京大発ベンチャーは、ヘルスケア・バイオ・素材・エネルギーなどニーズの高い領域で、本学の研究成果を生かし、時代に先駆けた取り組みを行っています。京都大学の100%子会社である京都大学イノベーションキャピタル株式会社(京大iCAP)はこのような京大発ベンチャーの支援に取り組んでいます。

aceRNA
Technologies

Ocean Eyes

Space Power Technologies

SHINOBI
THERAPEUTICS

ENECOAT

京都創薬
Kyoto Drug Discovery & Development